

# 【参考】細浦青畝エリアの見どころ

## 押延ため池いこいの森

押延ため池いこいの森は、「関東水と緑のネットワーク百選」に選定された、多様な動植物が生息するエリアです。『とうかい環境村民会議 自然共生社会部会』や有志の方で構成される『自然のみどりを守る会』等の団体による不法投棄ゴミの回収や里山保全活動、自然観察会等が実施されています。なお、押延ため池周辺は、「押延・天神山 水と緑の里山コース」として、ヘルスロードの認定を受けています。



## 天神山(真崎城跡)

天神山は「東海村保全配慮地区」に指定される自然豊かな緑地です。地域住民や『自然のみどりを守る会』等により計画的な保全活動が行われています。天神山の辺りに存在したとされる真崎城は、細浦に張り出す岬に造られた城で、佐竹氏の家臣である真崎氏の居城と言われています。真崎氏は石神小野崎氏と共に中世後期の東海村域を支配していたとされていますが、確かな文書は存在しておらず、いまだに謎が多く残る城です。



## 真崎古墳群

細浦に面した標高28mほどの台地上に立地する東海村最大の古墳群であり、その中で最大の古墳が権現山古墳です。年代ごとに異なる様々な形の古墳を見ることができます。また、真崎古墳群では、主に真崎区の住民で構成される『真崎の未来を考える会』による下草刈り・伐採等の保全活動、行灯祭り・古代体験等の古墳群内でのイベントが実施されています。

